

新和内航海運

本店：東京都千代田区大手町一丁目 8 番 1 号

【商号履歴】

新和内航海運株式会社（1974年 6 月～）

日和産業海運株式会社（1961年 5 月 1 日～1974年 6 月）

【株式上場履歴】

<大証 J A S D A Q> 2010年 4 月 1 日～

<ジャスダック> 2004年12月13日～2010年 4 月 1 日（取引所閉鎖）

<店頭> 1995年 8 月 4 日～2004年12月12日（店頭登録制度廃止）

【合併履歴】

1991年 6 月 日 有限会社大伸汽船

【沿革】

昭和36年 5 月 日鐵汽船(株)の内航部門強化拡充のため、内航オーナー会社として日和産業海運(株) (所在地：東京都千代田区丸の内)を設立。

昭和37年 2 月 船舶の貸渡業を開業。

昭和43年 2 月 尻屋 / 室蘭航路の石灰石輸送向け石灰石専用船“ 絵鞆丸 ” 建造。

昭和45年 4 月 室蘭 / 北海道各港航路のセメント輸送向け圧送式セメント専用船“ 芙蓉丸 ” 建造。

昭和46年 7 月 須崎 / 君津航路の石灰石輸送向けセルフアンローダー(自動荷揚設備)石灰石専用船“ 君鐵丸 ” 建造。

昭和49年 2 月 室蘭 / 北海道各港航路のセメント輸送向け圧送式セメント専用船“ 第 2 芙蓉丸 ” 建造。

昭和49年 6 月 **新和海運(株)**の内航部門のうち内航運送業の営業権譲受。同時に“ 新和内航海運株式会社 ” と社名変更する。

昭和51年 4 月 尻屋 / 室蘭航路のセルフアンローダー石灰石専用船“ 尻屋丸 ” を**新和海運(株)**より買取。

昭和52年 3 月 尻屋 / 室蘭航路のセルフアンローダー石灰石専用船“ 下北丸 ” を**新和海運(株)**より買取。

昭和54年 8 月 資本金1,000千円全額出資で愛媛県今治市に内航船舶貸渡業を営む(有)大伸汽船を設立。

昭和54年 9 月 尻屋 / 東北各港航路のセメント輸送向け機械式セメント専用船“ 開洋丸 ” 建造。

昭和55年 3 月 室蘭 / 北海道各港航路のセメント輸送向け圧送式セメント専用船“ 第 3 芙蓉丸 ” 建造。

昭和55年 7 月 阪神地区の営業活動強化を目的として堺事務所に大阪分室を設置。

昭和55年 7 月 “ 須崎丸 ” (後、若杉山丸と船名変更)の持分49%を変態現物出資し、出資金45,000千円で福岡市に(有)興洋汽船を設立。

昭和57年11月 九州地区の営業活動強化を目的として、協和汽船(株)の株式を追加取得し、子会社とする。これに伴い同社の子会社である協燃運輸(株)及び(有)若杉海運が当社の関係会社となる。

平成 3 年 6 月 子会社の整理を目的とし、(有)大伸汽船を吸収合併。

平成3年7月 須崎 / 君津航路のセルフアンローダー石灰石専用船“君鉄丸”建造。(前述“君鉄丸”代替船)

平成6年3月 圧送式セメント専用船“第5芙蓉丸”建造。(前述“第2芙蓉丸”代替船)

平成6年3月 セルフアンローダー石灰石専用船“下北丸”建造。(前述“下北丸”代替船)

平成6年9月 将来の発展と業容の拡大に備え本社を日鐵NDタワー(所在地：東京都江東区亀戸)に移転。

平成7年4月 営業活動強化を目的として、尻屋運輸(株)の株式を追加取得し、子会社とする。

平成7年5月 業務拡大を目的として(有)海輸社の株式(100%)を取得し、子会社とする。

平成7年8月 株式を日本証券業協会に店頭登録。

平成13年7月 九州地区の営業強化を目的として、福岡市に西日本営業所を設置。また、各事務所の名称を「営業所」に変更。

平成16年3月 船舶保有のため、香港に子会社GOLDEN MERIT ENTERPRISES LTD (現連結子会社) を設立する。

平成16年12月 株式会社ジャスタック証券取引所に株式を上場。

平成17年8月 営業活動の利便性の向上および会社業務の効率化を図るため、本社をKDDI大手町ビル(所在地：東京都千代田区大手町)に移転。